

# 川の水「きれい」

前年と同じ59%

13年度

26.6.3

第A

国土交通、環境両省は3日、川の生き物を指標に水質を判定する2013年度の全国水生生物調査の結果を発表した。全国の河川2258地点のうち「きれいな水」の割合は前年度と同じ59%だった。「ややきれい」は26%、「汚い」は8%、「とても汚い」は4%だった。

調査は1984年度に始まり30回目。詳細な予一々がある87年度調査では「きれい」は37%だった。国交省の担当者「地点数などが違うので単純比較はできないが、川が全体としてきれいになっていることは確かだ」と話している。

地域別で「きれい」の割合が最も高かったのは北海道で94%、次いで東北が77%、北陸が72%だった。「とても汚い」の割合が最も高かったのは関東の9%で、次に中部の8%だった。